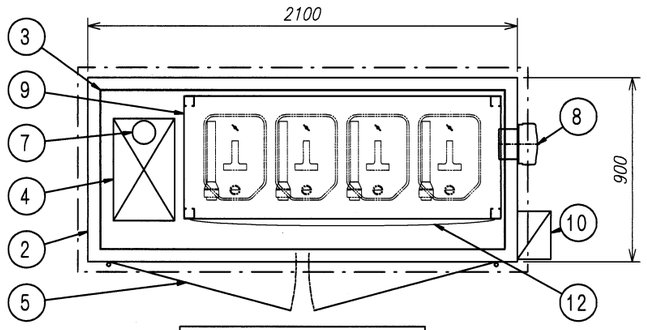
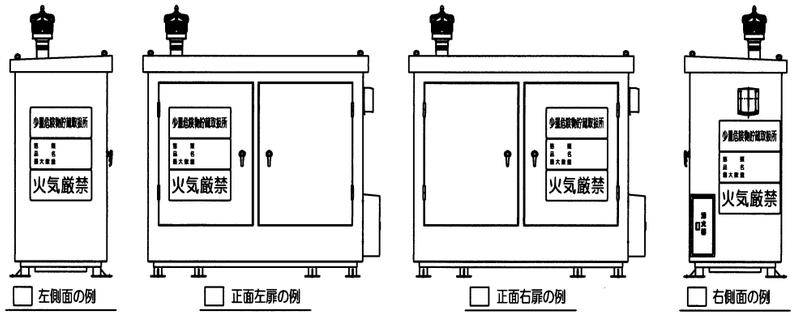
外形図



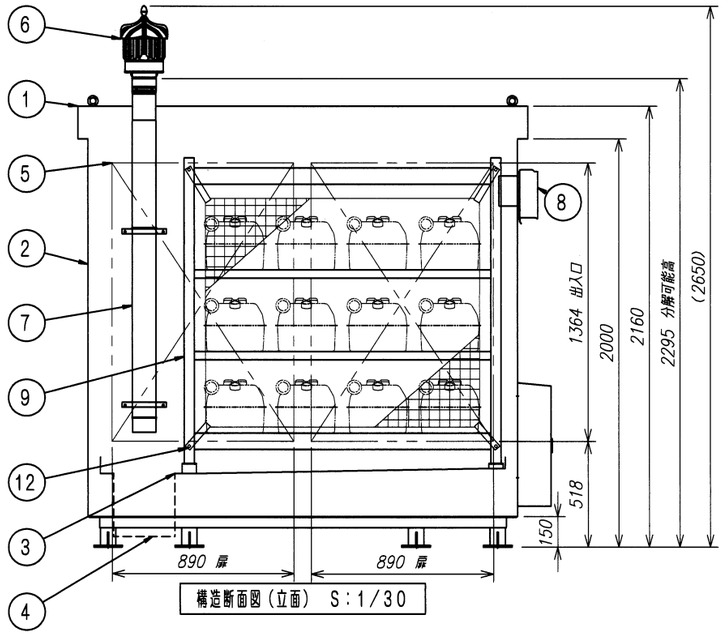
構造断面図（平面） S：1/30



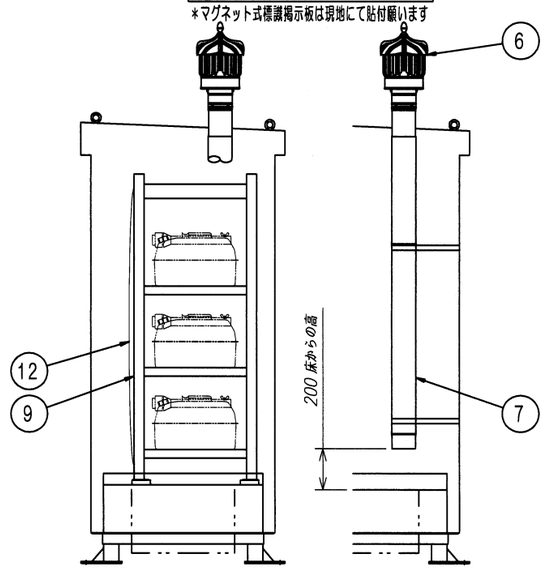
左側面の例　正面左扉の例　正面右扉の例　右側面の例

⑪ 標識掲示板貼付 例（立面）S：1/60

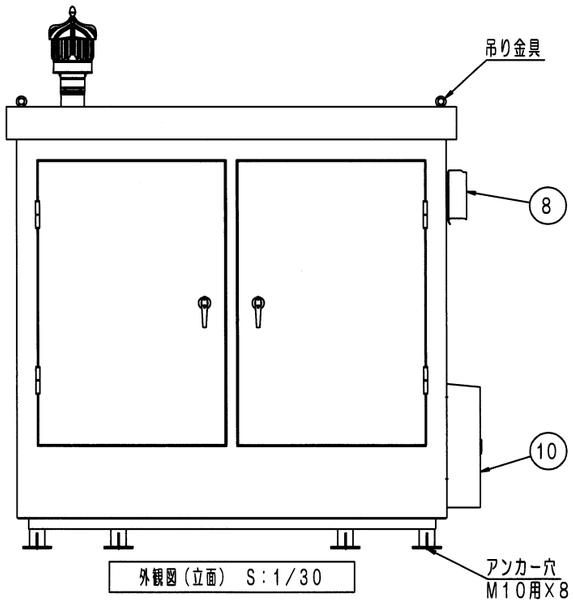
＊マグネット式標識掲示板は現地にて貼付願います



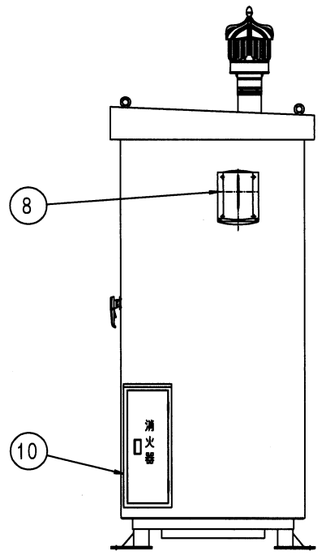
構造断面図（立面） S：1/30



構造断面図（側面） S：1/30



外観図（立面） S：1/30



外観図（側面） S：1/30

概　要	
型　式	FSAT-200
構　造	鋼板製一体形
建築面積	1．89m²
重　量	製品重量 約635kg

構成リスト		
記号	品　名	仕　様
①	屋　根	鋼板製　厚2．3mm
②	壁	鋼板製　厚2．3mm
③	床	鋼板製　厚2．3mm
		流出防止措置（防油堤）高50～75mm　タメマスへの勾配付
④	タメマス	W300XL500X深310mm
⑤	扉	特定防火設備の防火戸　レバーハンドル上下2点締切式（非ラッチ式）
		鍵付
⑥	排気設備	強制排出設備・#40引火防止網付
⑦	排気筒	鋼製排気筒φ100
⑧	換気設備	給気グリル、防火ダンパー・#40引火防止網付
⑨	スチール棚	耐震型スチール製棚　外枠ボルト式
		正面側：回転式落下防止バー付、背面側：引掛式落下防止バー付
⑩	消火器	第5種消火設備　10型粉末ABC消火器X1本
⑪	標識掲示板	少量危険物貯蔵取扱所・品名数量・火気厳禁X各1枚　W600XL300
⑫	落下防止ネット	W1340 X H1120

塗　装	
屋根・壁・床	ライトベージュ　マンセル5Y7/1

貯蔵取扱危険物	
危険物	消防法に定める危険物
最大貯蔵取扱数量	消防法指定数量未満
規制区分	少量危険物貯蔵取扱所
設置場所	屋外（屋内設置の場合は、別にお問合せください。）

注記1．本設備は鉄筋コンクリート等堅固な基礎上に据付、（別売）アンカーボルトにて固定してください。
注記2．本設備は、危険物少量危険物貯蔵取扱所に該当します。設置計画の際、事前に所轄消防署に事前協議を行った後、設置届を提出してください。他、所轄消防署指導に従ってください。
注記3．アンカー穴位置、ベースプレートの詳細は、別図「基礎参考図」をご参照ください。

MARK	日付DATE	変更項目 REVISION	担当 SIGN
	- -		
	- -		
	- -		
	2026-03-24	落下防止ネット追加他	山田竜也

記事 NOTE

サイズSIZE B

危険物倉庫 FSAT-200

製図 DRAWN BY	設計 CHARGED BY	検図 CHECKED BY	承認 APPROVED BY
早川	早川	早川	康隆

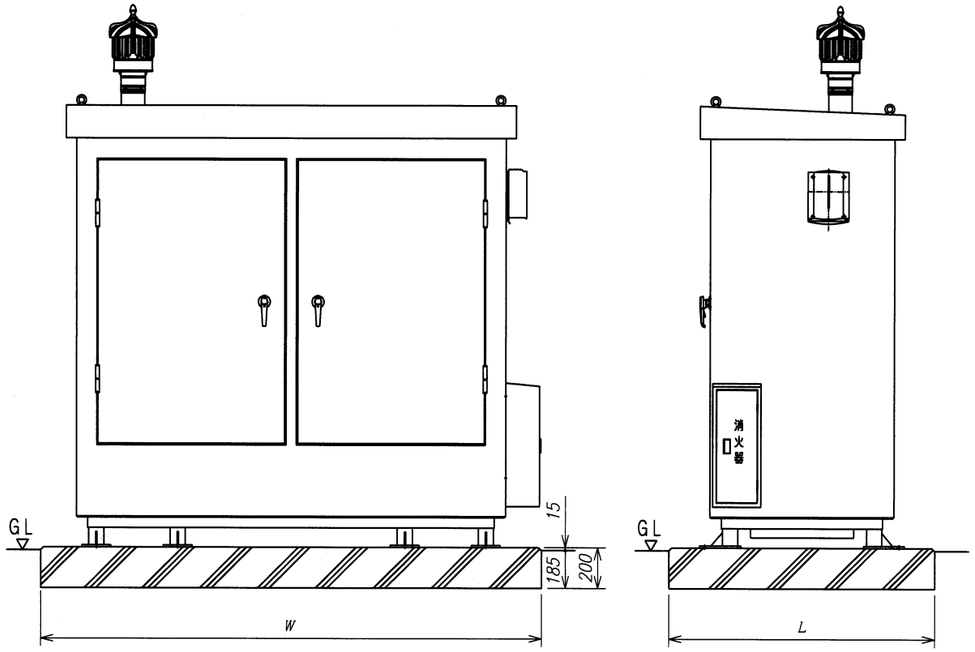
TOKYO KEIKI　東京計器株式会社 TOKYO KEIKI INC.

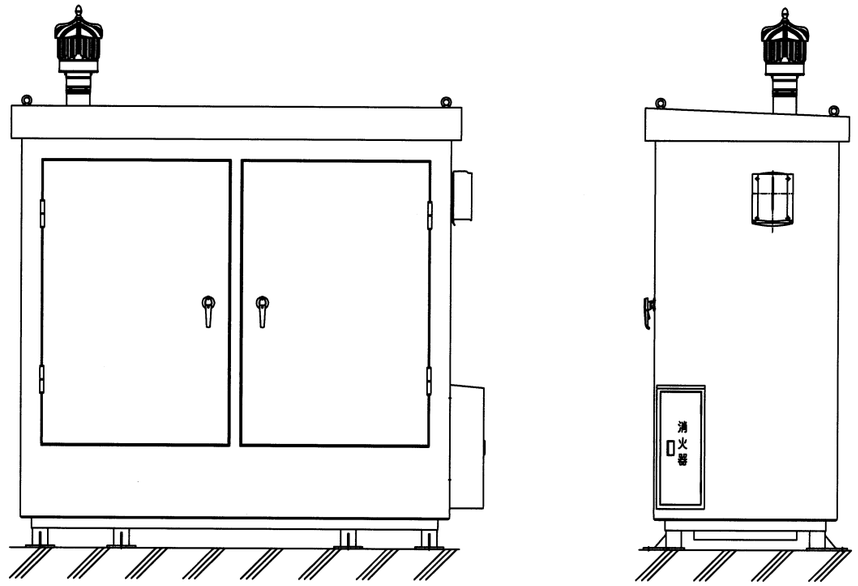
尺度 SCALE 1：30　日付 DATE 2025-05-15

図番 DRAWING NO. 8.2.9.9.8.1.0.2　REV 0.1　SHT 1/2

TKS FORM EC-422-A3

基礎参考図





新規コンクリート基礎上に設置する（例）							
設計水平震度	アンカーボルト（下参考図参照） 上段：接着系アンカー　（ケミカルアンカー） 下段：金属拡張アンカー（メカニカルアンカー）			基礎寸法		配筋	
	呼び径	埋込深さ	数	W	L		
1．0	M10 M10	100以上 45以上	4（四隅） 8	2450	1400	短辺D10@200ダブル	長辺D10@300ダブル
2．0	M10 M12	100以上 60以上	8 8	2450	1600	短辺D13@150ダブル	長辺D13@200ダブル

既設コンクリート土間上に設置する（例）				
設計水平震度	アンカーボルト（下参考図参照） 上段：接着系アンカー　（ケミカルアンカー） 下段：金属拡張アンカー（メカニカルアンカー）			基礎
	呼び径	埋込深さ	数	
1．0	M10 M10	100以上 45以上	4（四隅） 8	堅固な基礎
2．0	M10 M12	100以上 60以上	8 8	堅固な基礎

注記1．本型式は庫本体のみを示します。

注記2．（ ）内寸法は参考寸法です。アンカーボルトはあと施工とし、納入品寸法と照合のうえ現地にてアンカーボルトを打設してください。

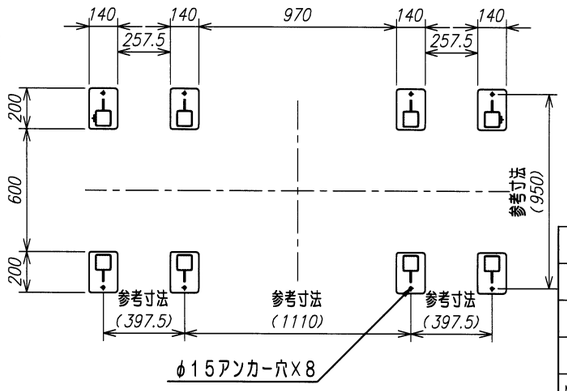
＊納入品寸法照合前のアンカーボルト設置厳禁

注記3．基礎寸法は参考値です。現地地耐力を考慮の上、配筋・コンクリート厚さを御検討願います。

注記4．所轄消防署の指導に従ってください。

あと施工 接着系アンカーボルト （ケミカルアンカー）	あと施工 金属拡張アンカーボルト （メカニカルアンカー）
躯体コンクリートに所定の穿孔をし、その内に樹脂および硬化促進剤、骨材などを充てんしたガラス管状カプセル等を挿入し、アンカーボルトをその上からインパクトドリルなどの回転衝撃によって打ち込むことにより、樹脂硬化剤、骨材や粉砕されたガラス管等が混合されて硬化し、接着力によって固定される方式。	躯体コンクリート面にドリル等で所定の孔をあけアンカーをセットしたうえ下部を機械的に拡張させて、コンクリートに固着させる方式。 ・おねじ形（ヘッドとボルトが一体のもの）

アンカーボルト参考図



ベースプレート伏図

（ ）内寸法は、参考値

MARK	日付DATE	変更項目 REVISION	担当 SIGN
	- -		
	- -		
	- -		
	2026-03-24	変番	山田竜也

記事 NOTE

サイズSIZE B

危険物倉庫
FSAT-200

製図 DRAWN BY	設計 CHARGED BY	検図 CHECKED BY	承認 APPROVED BY
早川	早川	早川	康隆

TOKYO KEIKI 東京計器株式会社 TOKYO KEIKI INC.

尺度 SCALE 1 : 30

日付 DATE 2025-05-15

図番 DRAWING NO. 8.2.9.9.8.1.0.2

REV 0.1

SHT 2/2

TKS FORM EC-422-A3